

労働市場の概要（平成22年11月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

11月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.03ポイント低下し、0.73倍となった。
(原数値比較では前月より0.01ポイント上昇した。)

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が3.2%減少し、有効求職者数(季節調整値)はほぼ同数(±0.0%)となった。

11月の新規求人数は、前年同月と比較(原数値)すると、主な産業では、建設業(7.6%増)、製造業(34.8%増)、運輸業・郵便業(19.1%増)、卸売・小売業(10.1%増)、医療・福祉(20.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(60.2%増)の産業で増加し、宿泊業・飲食サービス業(47.2%減)では減少したものの、全体では対前年同月比15.7%増と5ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で7.7%増と2ヶ月ぶりに増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、求人の減少から前月より8ヶ月ぶりに低下したものの、前年比較では改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

1 有効求人倍率(季節調整値)

11月の有効求人倍率は0.73倍となり、前月より0.03ポイント低下した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 11月の有効求人は30,890人で、対前年同月比(原数値比較)で26.7%増加し、対前月比(季節調整値比)では3.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続での増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 11月の有効求職は38,989人で、対前年同月比(原数値比較)で5.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)ではほぼ同数となった。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続での減少となった。

(3) 11月の正社員の有効求人倍率は0.51倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

11月の新規求人倍率は1.11倍となり、前月より0.10ポイント低下した。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 11月の新規求人は10,751人で、対前年同月比(原数値比較)で15.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では6.7%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では5ヶ月連続の増加となった。

○ **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	7.6%の増加	(2ヶ月連続で増加)
製造業	34.8%の増加	(10ヶ月連続で増加)
運輸業・郵便業	19.1%の増加	(3ヶ月連続で増加)
卸売・小売業	10.1%の増加	(4ヶ月連続で増加)
▲宿泊・飲食サービス業	47.2%の減少	(5ヶ月ぶりに減少)
医療・福祉	20.2%の増加	(5ヶ月連続で増加)
サービス業	60.2%の増加	(8ヶ月連続で増加)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 11月の新規求職は8,849人で、対前年同月比(原数値比較)で7.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では、1.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりに増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は533,168人で、対前年同月比2.7%の増加となり、11ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、10,133人で対前年同月比は17.3%減少し、受給率は1.9%で前月と同率となった。